2021年度 事業報告書

2021年 4月 1日から 2022年 3月 31日まで

特定非営利活動法人 アジア・アパレルものづくりネットワーク

1 事業の成果

当法人は設立から11年を経過し着実に活動を積み重ね、12年目に入ろうとしています。この1年間は新型コロナウイルス感染症が2年目に入り一向に収束せず、1年を通して事業活動は大きな影響と制約を受けました。アパレル業界はコロナ感染の第5波、第6波により、事業再生に向けた動きに大きな影響を受けました。アパレル生産関連業界は大量生産、大量廃棄に関わる SDGsの取組みや、国際物流の混乱が一向に収まらないこと、ミャンマークーデターの影響などにより、受注の減少、コストの大幅な上昇の両局面で極めて厳しい状況にあります。こうした中でアパレル生産業界は、生き残こりにかけ、立ち向かっていった一年と言えます。さらに、2月24日にはロシアがウクライナ侵略に踏み切り、より一段と厳しい国際環境にあります。

◎総会・例会について

<u>4月22日通常総会・第59回例会</u>

4月22日の通常総会は、都ホテル岐阜長良川において、コロナ感染対策のため、理事、監事、 計画委員に出席者を限定して開催しました。

第59回例会は、パネルディスカッションとリモート交流会を行いました。パネルディスカッションは『AAP 討論会』として、テーマ:『アフターコロナ時代のアジア・アパレル生産』一サブテーマ:課題を乗り越え生き残りを考える一では、パネラーに(株)小島衣料小島正憲オーナー、株サンテイ常川雅通社長、㈱ロックス岩井一男社長、㈱奥田縫製奥田武彦社長、㈱小島衣料石黒崇社長に登壇していただき、厳しい事業環境の中を如何に乗り越えていくか、中国進出した当時の話を思い返しながら、お話しいただきました。

交流会では、海上運賃が3-4倍と高騰していること、現地のコロナ感染状況などが報告されました。

7月2日第60回例会は、都ホテル岐阜長良川において、ハイブリッド型例会として開催しました。49名の方が参加しました。

スタディミーテイングでは、日本貿易振興機構(JETRO)のアジア大洋州課課長小島英太郎様に、テーマ『アジアのサプライチェーンについて=RCEP 発効を見据えて』と題し講演いただきました。

交流会は、ベトナム工場に赴任した MSV 古田真也社長からベトナムの新型コロナウィルス感染症の現状の話がありました。またミャンマークーデターの影響についての情報がありました。。 9月2日、第61回例会は、都ホテル岐阜長良川において、ハイブリッド型例会として開催しました。45名の方が参加しました。

スタディミーテイングでは、経済産業省、内閣府審議官などの要職を歴任された社会政策研究 所の**江崎禎英様**に、『人生 100 年時代の幸せのかたち』と題しご講演をいただきました。

交流会では、現地でコロナ感染になった場合の医療、救援体制についての注意、対処方針などを教えていただきました。アジアの縫製工場は4重苦の苦しみをを受けていること、誰も経験していない事態、このことをどう捉えるかなど、なかなか厳しい話が多くありました。

<u>10月22日(金)、第62回例会</u>は、都ホテル岐阜長良川において、ハイブリッド型例会として開催し、50名の方が参加しました。

スタディミーテイングでは、繊研新聞パリ支局通信員の松井孝予様より、テーマ: 『フランスファッション業界のサスティナブルの取組みについて』と題し、ご講演いただきました。 交流会では、ベトナムのコロナ感染によるロックダウンの状況、生分解性の糸の紹介、バング ラデシュのコロナ感染状況、ミャンマーチャットが一時 3,000 チャットまで安くなったこと、 国際物流での遅れが 1 週間から 10 日間となり常態化していることなどの情報がありました。

12月9日、第63回例会は、会場を東京に移し、メルパルク東京にて、ハイブリッド型例会として開催し、43名の方が参加しました。

スタディミーテイングでは、座談会:『AAP 展示会について語る!』テーマ「ビジネスに繋がる展示会にするには 従来のお客様だけでなく多くの方との出会いと情報収集のプラットフォーム展示会にするには アフターコロナのリベンジ戦略について」を行いました。司会は、湯峰ソーイング㈱政井一哉社長、パネラーに吉岡(株)吉岡源一郎社長、(株)サンテイ 第1事業部営業3部デザイナー森崎毅氏、(株)小島衣料福田 Pmi 事業部長、東海サーモ(株)村雲潤営業統括付、モリトジャパン(株) 大内服飾営業部第1課課長、高間(株)吉野雄大社長にご登壇いただき、AAP展示会の盛り上げの秘策などをお話いただきました。

交流会では、アパレルの販売先の売り場が無くなってきている状況、国内工場の現状、バングラデシュは欧米からオーダーが殺到していること、レクトラ藤森課長から、販売状況のAI解析につい興味深い情報がありました。

2021 年 2 月 24 日、第 64 回例会は,メルパルク東京にて、ハイブリッド型例会として開催し、55 名の方が参加しました。

スタディミーテイングでは、(株)デジタルクロージング御子柴社長様に、テーマ:『「3D サンプル」活用のご提案 業界の DX 推進のために』と題してご講演をいただきました。未だ3 D サンプルは普及に時間が掛かっていますが、いずれ業界の主流になってくるとの見通しをお話いただきました。

交流会では、㈱オーーダー・オブ・メリット・プランニング宮崎守社長から展示会の報告がありました。また、展示会に参加された東海サーモ(株)様、モリトジャパン(株)様よりは新規が少ないこと、商社が多かったこと、初出展だが想像以上であったことなどが報告されました。コロナ感染状況では、ウイズコロナに方針変更になったベトナムでの感染の急増の状況がリアルに報告されました。㈱ロックス岩井社長からはワクチン接種は開発区にいるので優先となり、3回目を経て4回目にきていること。㈱ユーシーアイエアフレイトジャパン安代営業部長からは、コンテナー指数が1998年1月1,000として、21年1月2,000、22年1月3,400になってきている。素材関係からはベトナムでは素材の開発が出来ないこと、メンズ商品よりもレディス物が伸びている、アメリカ向けが回復しているが、工場は半分に減っているため、日本向けのキャパの確保が難しい状況、などの情報がありました。

◎「2022AW AAP オンライン&リアル 展示会」は、

テーマ"出会いと情報収集のプラットフォーム展示会 そこに新しいビジネスが生まれる"として企画しました。新型コロナウィルス(オミクロン株)の感染が広がる中での開催でしたが、主催者側、来場される方も感染対策に協力して頂き、無事に開催できました。ただ、来場者は例年の60%程度、約300名位になりました。コラボレーション参加、出展参加、協賛参加に関わらず、皆さまにご支援いただき、開催出来ましたこと、ありがごとうございました。

なお今回の展示会は、㈱オーダー・オブ・メリット・プランニング宮崎社長の継続開催の強い意欲により実現出来たと思います。心より感謝申し上げます。

今回の展示会が何らかのきっかけ、ひらめき、新しい出会いに結びつくことを祈念しております。出展社がもっともっと自社商品を磨きブランド化し、それを展示会にて発表し、継続していけば必ずや、道が拓かれるものと思います。

◎情報発信について

さらに、<u>ホームページの閲覧者はこの1年で2,134人</u>となり、累計3万6,613人となりましたが、大きく伸びるに至りませんでした。活用方法に改善が必要と思われます。

小島代表理事による短信は知る人ぞ知る情報源となっております。

大森廻漕店中日本営業部中川部長による国際物流情報も大事な情報です。

会員様からいただいた情報を他の会員様にお届け出来れば AAP の役割を一つでも果たせるかと

思います。

◎会員状況

これらの活動によりアパレル業界では法人としても定着してきています。海外縫製の同業者の集まりは、アジア・アパレルものづくりネットワーク1団体のみです。会員数は正会員3減1 増29社、協力会員15社、特別協賛会員1減13社 合計57社となりました。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(1)		利品製に依る事業					
	事業名	内容	実 施 日 時	実 施場 所	従事者 の人数	受益対象者 の範囲及び 人 数	支出額 (円)
	業界との	第 59 回例会 AAP 討論会・リモート交流 会		都 ホ テ ル 岐阜長良川 オンライン	1人	アパレル業界 関係者 47 人	96,350
	同	ジェトロ講演・アパレル業 界交流会		岐阜長良川 オンライン	1人	アパレル業界 関係者 49 人	,
		第 61 回例会 江崎禎英様講演・アパレ ル業界交流会		都 ホ テ ル 岐阜長良川 オンライン	1 人	アパレル業界 関係者 45 人	114,007
		第 62 回例会 繊研新聞パリ支局松井孝 予様講演・アパレル業界交 流会		都 ホ テ ル 岐阜長良川 オンライン	1 人	アパレル業界 関係者 5 0 人	109,525
	回	第 63 回例会 AAP 座談会・アパレル業 界交流会		メルパルク 東京 オンライン	1人	アパレル業界 関係者 43 人	130,570
	同	第 64 回例会 デジタルク ロージング御子柴社長様講 演・アパレル業界交流会		メルパルク 東京 オンライン	1 人	アパレル業界 関係者 55 人	152,845
_	事業	アジア各地でのコロナ収束 はまだ先のように思われる ので、海外視察ツアーは見 送る。				予定なし	0
	供する事	ホームページを開設し, アジア各地の最新情報を提 供する	通年	事務局	2 人	不特定多数 閲覧者 約 2,134 人	322,192
	「アパレ ルものづ く り 大 賞」事業	特に予定無し					

⑤アの支事アル当ま	AAP 討論会		都ホテル 岐阜長良川 オンライン	5	アパレル業界 関係者 47 人	0
			都ホテル 岐阜長良川 オンライン		アパレル業界 関係者 49 人	30,000
同	第 61 回例会 テーマ: スタディミーティング: テーマ: 『人生 100 年時 代の幸せのかたち』 講師:江崎禎英様		都ホテル 岐阜長良川 オンライン		アパレル業界 関係者 45 人	54,192
同	第 62 回例会 スタディミーティング: テーマ: 『フランスファッション業界のサスティナブルの取組みについて』 講師:繊研新聞パリ支局松井孝予様		都ホテル 岐阜長良川 オンライン		アパレル業界 関係者 50 人	94,000
同	第 63 回例会 座談会 :『AAP 展示会につ いて語る!』	12月3日	メルパルク 東京 オンライン		アパレル業界 関係者 43 人	15,120

同	スタディミーティング: テーマ:『「3D サンプル」活 用のご提案 業界の DX 推 進のために』 講師:デジタルクロージン		メ ルパ ル ク 東京 オンライン	1 人	アパレル業界 関係者 55 人	50,000
⑥ アジア各 国におけ る国際協 力の事業						
⑦ 雇用及び 人材の発 掘を支援 する事業						
8 アジア各 国における職業j教育を支援 する事業						
商品など の生産、 技術 開 発、商圏 開拓、販]] Ž	1 月 26~28日		事務局 30 人	アパレル業界 関係者 300 人	3253,250
売等を行同	(株)アベイル JFSPA 事業	通年		事務局1人	5 社参加	110,000

同	雑費 展示会抗原検査キット代金 展示会記者会見手土産代	展示会開催月 2022 年 1 月	展示会場	事務局 1人	アパレル業界 関係者	106,960
業界を活るというである。		通年		事務局 1人	アパレル業界 関係者	303,600
① その他目的を達成するための事業						